

内科 1

(血液免疫内科学・腎臓内科学合同)

[M5-70044P1]

1 臨床実習の概要

内科 1 の実習では血液疾患、免疫膠原病および腎臓病を持つ患者の診療に積極的に参加し、内科一般と主に血液疾患、免疫膠原病および腎臓病領域の主要な病態、診断、治療を理解し、患者とチームメンバーを尊重した血液疾患、免疫膠原病および腎臓病領域の疾患に関わる医療を学ぶ。ユニット講義の学習を発展させ、臨床実習だけではなく、関連のユニット講義の到達目標も合わせて達成するように進める。

2 金沢医科大学の学修成果（アウトカム）

- ①豊かな人間性と倫理観
- ②生涯学習
- ③医学知識と技術（診療の実践）
- ④患者中心・チーム医療とコミュニケーション能力
- ⑤地域医療・社会貢献・国際貢献
- ⑥科学的態度・探究心

3 臨床実習の学修成果（アウトカム）

※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学の到達目標との関連を示す。

- 担当患者ならびに関わる多職種と良好な人間関係をつくることのできる（①④）
- 血液疾患、免疫膠原病および腎臓病領域の疾患を通して疾患を探究する方法論（文献検索と理解など）を実践できる（②③⑥）
- 血液疾患、免疫膠原病および腎臓病領域の疾患の症例を自ら学び、まとめ、症例提示をすることができる（③⑥）
- 血液疾患、免疫膠原病および腎臓病領域の疾患の患者を通して…
 - ・ 医療面接、身体診察など基本的な情報収集ができる（③）
 - ・ 収集した情報から臨床問題の提示、主要な鑑別診断を挙げることができる（③）
 - ・ 臨床的諸問題に対して初期計画（診断、治療、教育）を立案できる（③）
 - ・ 主要な症候・疾患における病態生理、組織学的・臨床的特徴、診断基準を説明できる（③）

- ・ 主要な症候・疾患における必要な検査、治療、合併症、予後の要点を説明できる (③)
- ・ 基本的な検査を実施し、結果を解釈できる (③)
- 血液疾患、免疫膠原病および腎臓病の医療に関わる…
 - ・ 多職種・チーム医療に学生として参加できる (④)
 - ・ 社会制度（厚生医療など）を説明できる (④⑤)

※主要な疾患、症候、検査、治療

症候

貧血、易感染性、出血傾向、発熱、リンパ節腫大、肝脾腫、関節炎、皮疹、筋炎、口腔乾燥・眼乾燥、

浮腫、蛋白尿、血尿、尿量・排尿の異常、脱水、電解質異常、アシドーシス、アルカローシス

疾患・治療

貧血（鉄欠乏性貧血、慢性炎症に伴う貧血、溶血性貧血、巨赤芽球性貧血、再生不良性貧血）、急性骨髄性白血病、急性リンパ性白血病、慢性骨髄性白血病、骨髄増殖性疾患、骨髄異形成症候群、慢性リンパ性白血病、悪性リンパ腫（ホジキンリンパ腫、B および T/NK 細胞性リンパ腫）、多発性骨髄腫、アミロイドーシス、免疫性血小板減少症、血栓性血小板減少性紫斑病・溶血性尿毒症症候群、血友病、von Willebrand 病、後天性血友病、ヘパリン起因性血小板減少症、播種性血管内凝固

全身性エリテマトーデス、関節リウマチ、皮膚筋炎・多発筋炎、強皮症、シェーグレン症候群、多発性血管炎性肉芽腫症、結節性多発性動脈炎、好酸球性肉芽腫性血管炎、高安病、ANCA 関連血管炎、リウマチ性多発筋痛症、側頭動脈炎、成人 Still 病、IgG4 関連疾患、多中心性 Castleman 病、TAFRO 症候群

輸血療法、造血幹細胞移植、抗がん化学療法、ステロイド療法、免疫抑制療法、生物学的製剤療法、感染症対策、がん告知・インフォームドコンセント、ホスピス医療

腎不全（急性・慢性）、原発性糸球体疾患（急性・慢性、ネフローゼ症候群、急速進行性腎炎症候群）、腎血管障害・腎性高血圧症、尿細管機能異常、間質性腎疾患、全身性疾患に伴う腎疾患（糖尿病、膠原病-ループス腎炎、強皮症腎など、血液疾患・異常蛋白血症-骨髄腫、アミロイドーシス、クリオグロブリン血症など）、先天異常、腫瘍、尿路疾患（尿路結石、尿路系炎症-膀胱炎、腎盂腎炎など）、血液透析、CAPD、腎移植

検査・医用機器など

検尿、血液検査、骨髄穿刺・生検、リンパ節生検、口唇小唾液腺生検、筋生検、内視鏡検査、超音波検査、CT/MRI 検査、アイソトープ検査（¹⁸FDG-PET/CT）、胸水・腹水穿刺、腰

椎穿刺および髄腔内注射

検尿、超音波検査、CT/MRI 検査、血液浄化療法（透析・血漿交換・吸着）関連機器

4 方 略

病棟、ならびに外来臨床実習、場合によっては学外実習もあり得る

5 事前事後学修について

臨床実習開始前に血液免疫内科領域の臨床実習予習ノートが終わらせておくこと

【自己学習（事前事後学修）に必要な時間】

実習 1 日あたり 予習：30 分 復習：30 分

6 課題（実習中の課題やレポート等）に関するフィードバック

担当患者の提示や口頭試問については、実習中のクルズス等で適宜フィードバックを行う。

7 評 価

評価項目	評価割合
臨床実習出席（出席表）	15%
実習レポート（担当症例のレポート）	20%
担当患者症例提示	40%
口頭試問	20%
その他	5%
上記の評価項目を別途定めた臨床実習の評価基準に沿って判定する。	

8 実習スケジュール

別項参照

9 教 育 担 当 者

実習責任者：正木 康史（血液・免疫内科学）

古市 賢吾（腎臓内科学）

担当教員： 正木 康史、川野 充弘、（水田秀一；併任）、（山田和徳；併任）、
河南 崇典、坂井 知之、柳澤 浩人、上田 祐輔、山之内弥矢、三島 啓太
古市 賢吾、藤本 圭司、沖野 一晃、熊野 奨

10 参 考 図 書 ・ 文 献

購入すべき図書

1. 新臨床内科学 第10版 医学書院

購入するとよい図書

1. 内科診断学 第4版 医学書院
2. 内科診断学 改訂第17版 南江堂

内科1 全体の流れ

学生2名一組みに対して教員2名（血液免疫内科、腎臓内科各1名）が指導を行います。
担当症例は、一組に対して2例（血液免疫内科、腎臓内科各1例）とします。
各症例に対して主となる症例と副となる症例を決めます。
症例の把握、診察などは、主、副 両症例とも行いますが、カルテ記載は主となる症例を主体に行ってください。
各内科の回診などは、主となる症例の担当学生がプレゼンテーションなどの対応を行ってください。
ただし、副となる症例についても病状を把握してください。
主となる症例と副となる症例は2週毎に交替します。

臨床推論		
学生2が副として担当		学生1が副として担当
血液免疫内科の症例		
学生1が主として担当		学生2が主として担当

前半2週間 → → 後半2週間

臨床推論		
学生2が主として担当		学生1が主として担当
腎臓内科の症例		
学生1が副として担当		学生2が副として担当

血液免疫内科、腎臓内科合同のカンファランスが期間中1回有ります（火曜日16時）。内科1の学生は全員参加ください。
木曜日の血液免疫内科回診、火曜日、水曜日、金曜日の腎臓内科朝のカンファランスは、内科1の学生全員が参加下さい。
血液免疫内科、腎臓内科で行われるレクチャーなどは、主担当患者の所属する科のものへの参加は必須する。
副担当患者の所属する科で行われるレクチャーなどへの参加は、時間や会場スペースに余裕があれば可能とする。

血液免疫内科学

臨床実習スケジュール表

		8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00
3 1 週 週 目	月	8:45 [~] 新患・重症 症例 カンファレン ス (血免医局) 代表:正木		オリエン テーショ ン (血免医局) 柳澤		病棟実習 患者紹介・病歴聴 取 柳澤・上田・山之 内・三島					病棟実習 身体所見・カルテ確認 柳澤・上田・山之内・三島								
	火	腎内 朝の カン ファラ ンス		外来実習 川野(A10診)							病棟実習 病歴聴取・ 身体所見・ カルテ確認 上田・山之 内・三島		予習ノート解 説 ＜血液＞ (血免医局) 坂井		病棟実習 病歴聴取・身体所見・カル テ確認 上田・山之内・三島				
	水	腎内 朝の カン ファラ ンス		外来実習 正木(A9診) 山田(A5診)							病棟実習 身体所見・手技見学(骨髓穿刺,輸血) 柳澤・山之内・三島								
	木	8:30 [~] 入院患者カンファレンス／検鏡／文献紹介 (血免医局) 正木・水田・川野・山田・坂井・河南・柳澤・上田・山之 内・三島										13:30 [~] 病棟回診 (病院1号棟5西) 代表:正木		病棟実習 身体所見 坂井・柳澤・上田・山之 内・三島					
	金	腎内 朝の カン ファラ ンス	臨床推論								病棟実習 身体所見・カルテ確認 柳澤・上田・三島								
		8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00
4 2 週 週 目	月	8:45 [~] 新患・重症 症例 カンファレン ス (血免医局) 代表:正木				検鏡チェック (血免医局) 正木					予習ノート解 説 ＜膠原病＞ 膠原病の復 習 (血免医局) 川野		病棟実習 身体所見・カルテ確認 柳澤・上田・山之内・三島						
	火	腎内 朝の カン ファラ ンス		外来実習 川野(A10診)							病棟実習 身体所見・カルテ確認 坂井・上田・山之内・三島						16:30 [~] 腎内血免 合同カンファ レンス ※期間中に 1回行う		
	水	腎内 朝の カン ファラ ンス		外来実習 正木(A9診) 山田(A5診)							病棟実習 身体所見・手技見学(骨髓穿刺,輸血) 柳澤・山之内・三島								
	木	8:30 [~] 入院患者カンファレンス／検鏡／文献紹介 (血免医局) 正木・川野・水田・山田・坂井・河南・柳澤・上田・山之 内・三島										13:30 [~] 病棟回診 (病院1号棟5西) 代表:正木		総括 (血免医局) 正木					
	金	腎内 朝の カン ファラ ンス	臨床推論								病棟実習 身体所見・カルテ確認 柳澤・上田・三島								

- 実習第1日目は、2グループのうちアルファベット順で後のグループが臨床研究棟5階 血液免疫内科学 医局に午前8時45分に集合する
- 外来実習:病院1号棟1階 外来Aブロックスタッフエリアへ集合
- 木曜 17時から臨床病理学との合同症例検討会あり(月1回)・・・日程が決まったら医局のホワイトボードに貼付の『木曜日の予定』に記載します

腎臓内科学

臨床実習スケジュール表

8:00		9:00		10:00		11:00		12:00		13:00		14:00		15:00		16:00		17:00		18:00		19:00	
		8:30																					
月		朝 の 新 入 院 カ ン フ ァ ラ ン ス	オリエンテーション 予習課題 講義 患者紹介[熊野(松田)]						病棟実習 [藤本]														
火			病棟実習・腎生検 [熊野(白川・松田)]						血液浄化療法 [熊野(近藤)]				尿検査演習 [熊野]										
水			腎疾患のアプローチ・カルテの書き方 [古市]						病棟・外来実習・血液ガス分析演習 [藤本(桂・近藤)]														
木			血液免疫内科の回診に参加						血液免疫内科の回診に参加 終了後 学生カンファ [沖野]														
金			臨床推論						回診準備		総回診・プレゼンテーション [古市]												
月		朝 の 新 入 院 カ ン フ ァ ラ ン ス	予習課題 演習 [熊野]						腎疾患画像演習[沖野]				病棟実習 [沖野・熊野]										
火			病棟実習 [沖野(白川・松田)]						腹膜透析演習 [沖野]		病棟・外来実習 [藤本(桂・近藤)]												
水			診察の基本 [古市]						腎移植演習 [熊野]		病棟実習 [藤本(桂・近藤)]												
木			血液免疫内科の回診に参加						血液免疫内科の回診に参加 終了後 学生カンファ [沖野]														
金			臨床推論						回診準備		総回診・プレゼンテーション [古市]												

実習第1日目は、2グループのうちアルファベット順で前のグループが
臨床研究棟7階 腎臓内科学 医局に午前8時30分に集合する。
指導医の元で、担当患者の病歴聴衆、内科的診察を行い、レポートを提出する。